

1. 基準および公表内容

大分大学においては、学部生の成績は、それぞれの授業科目毎に、シラバスに示した「具体的な到達目標」に対する学生一人一人の到達度を、「成績評価の方法及び評価割合」によって評価します。

評価には、GPA (Grade Point Average) 制度を用い、学習目標の達成度に応じた成績評価により学生の学習成果を評価します。GPAとは、各授業科目の成績(評価)、グレードポイント(GP)と単位数を考慮し、1単位当たりの平均値として数値化する成績評価法です。

平成29年度入学生

成績(評価)	評価の基準	GP	100点法への換算の目安
S	望ましい基準を大きく超えている。	4	90点以上
A	望ましい基準を超えている。	3	80点以上 90点未満
B	望ましい基準に達している。	2	70点以上 80点未満
C	最低限の基準に達している。	1	60点以上 70点未満
F+	基準を下回る。	0	50点以上 60点未満
F	基準を大きく下回る。 受講を放棄した。	0	50点未満

※成績(評価)のF+及びFには、単位の修得が認められません。

※理工学部では、成績(評価)のF+及びFには、単位の修得が認められません。ただし、F+は再試験の対象となります。再試験は翌期に実施します。

※福祉健康科学部理学療法コースでは、本試験においてF+またはFの評価を受けた科目については当該期に再試験を行い、再試験の結果がF+となった科目については、年度末の進級判定までは、「単位認定保留」となる場合があります。「単位認定保留」となる場合は、別途通知することとします。